

3月(3月1日~4月10日)

古代人の宇宙

太古の昔から私たちの頭上にはいつも天があり、夜ともなれば無数の星が輝きます。古代の人々は、星々が天をめぐるようすを眺め、天に囲まれた自分たちの世界をさまざまに思い描いたのです。

4月(4月11日~5月9日)

南半球の星空

名古屋から見られない南半球の星空には、南十字星や、太陽系に最も近いケンタウルス座α星など、見どころがたくさんあります。プラネタリウムの機能を使って南の国へ旅してみましょ。

5月(5月10日~5月31日)

めぐる惑星たち

惑星たちは太陽の周りをそれぞれの軌道、それぞれの周期で回っています。そのため、見える時期は毎年違ってきます。今年は春から秋にかけて、金星、木星、土星、火星が次々と見頃を迎えます。

6月(6月1日~7月12日)

七夕物語

七夕のお話と星祭りの行事は古代中国で生まれ、奈良時代に日本に伝えられました。プラネタリウムの織姫、彦星を見上げながら、七夕の物語をお楽しみください。

7・8月(7月14日~9月2日)

火星大接近

今年は15年ぶりの火星大接近が起こります。最も近づくのは7月31日ですが、見頃は秋まで続き、赤く明るい姿を長く楽しめます。プラネタリウムでその火星の動きや明るさの変化を再現します。

9月(9月8日~9月30日)

十五夜の月

今年の中秋の名月は9月24日ですが、満月は翌日の25日です。なぜ、お月見の日と満月の日が違うのでしょうか?お月見のとき、月がお盆のように大きく見えるのはなぜでしょう?

4月からのファミリーアワー

幼児から小学校低学年のお子さま連れのご家族にも安心して楽しんでいただける、遊び心あふれるプログラムです。今晚の星空はもちろん、宇宙旅行や冒険にもでかけます。初めてプラネタリウムをご覧になる方も是非どうぞ。

■4月1日~7月16日 [太陽系アドベンチャー]
■7月21日~11月18日 [火星への旅]

■4月からの投影スケジュール

(投影時間約50分)

投影開始時間	10:00	11:20	12:40	14:00	15:20	16:40
平日	学習投影 [※] 一般投影	学習投影 [※] 一般投影	学習投影 [※] 一般投影	一般投影	一般投影	一般投影
土曜日 春・冬休み 5/1・5/2	一般投影	一般投影	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	一般投影
日曜・祝日 夏休み	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	ファミリーアワー	一般投影	一般投影

※投影内容は基本パターンです。都合により内容変更や休演の場合がございますのでご了承ください。
●春・夏・冬休みは[4/1~4/6、7/21~8/31、12/24~1/6、3/25~3/31]です。
●詳しくは、当館ホームページの「投影スケジュール」をご確認ください。
●定員の一部に団体(学校団体を含む)が入ることがございます。●9/6、7は開館しておりますが、プラネタリウムは休演いたします。
※平日の10:00の回、11:20の回、12:40の回については時期により学校団体向けの学習投影を行います。学習投影は、一般の方はご覧いただけませんのでご了承ください。



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM



芸術と科学の杜

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17番1号(芸術と科学の杜・白川公園内)
TEL:052-201-4486 FAX:052-203-0788
団体予約 TEL:052-231-9771

■インターネットホームページ

<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>



■交通のご案内

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、4・5番出口から南へ徒歩約5分
市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分
名鉄バス「白川公園前」下車北へ徒歩5分

広告掲載位置

天地65mm、左右90mm